

地震は必ず、やってくる

- 東日本大震災を忘れない♥
 - ☆ 自然との共生を想う
- ないものねだりはせず、できることをする♥
 - ☆ 身近にできることがある
- 関心を持ち続ける♥
 - ☆ こんなとき、どうするか
- 取り越し苦労はしない♥
 - ☆ 想定外をいうことは恥じ

1.大震災で何が起きた？

2011
東北地方
太平洋沖
地震

桁外れの超巨大地震

日本での観測史上はじめてのM9.0
断層:長さ400~500km、幅200km
動いていた時間:約3分、震央は宮城県沖

続いての余震の大きさ

福島県浜通り地震(M7.0)、長野県北部(M6.7)
秋田県沖(M6.4)、静岡県東部(M6.4)
(発生後から4日以内に発生)

日本列島を変えた！

- ・牡鹿半島5.3m東南東に移動
- ・東北日本は東西に大きく引っ張られた
これまでの圧縮から力の作用が逆転

2.これから、何が起きるか？

2011
東北地方
太平洋沖
地震

地震のタイプに変化

活動が低下(秋田県中部、岩手・宮城内陸地震の余震域、猪苗代湖の湖南域など)

活動が上昇(宮城県沖から福島県沖、茨城県境付近の正断層型)

ゆっくりした余効変動

今後、数10年は続くものと予想されている

原因は震源断層の付近での余効すべりの発生
新たな大地震になる可能性あり(房総沖など)

誘発地震は終わっていない

- ・揺れが小さいが津波が大きいものの発生
- ・小地震でも、刺激や活動に着火で活断層が動く(潜伏しているものの顕在化)

3.あらためての地震への備え

～3K(けが・火事・感染)を避ける～

☆ 避難するには

- ・避難所への事前にルート確認
- ・家を離れるときの注意
- ・地域リスクを周知する

☆ 耐震化をどうする？

- ・一点集中で安全化
- ・家の中に安全地帯をつくる

☆ 必須の備えはなに？

- ・自分の分身(保険証、薬手帳、カード)
- ・最低限の水・食料
- ・情報入手のためのツール
- ・安否確認の方法の確認

**普段からの備えが、緊急時に役に立つ、付け焼刃は役立たず！
地震が相次ぐ他地域を対岸の火事に思わずに、備えを忘れず！**